

今を生きるために
キリスト教の思想・文化にふれる

日時

平成25年 10月5日(土)、10月12日(土)、10月19日(土)、11月16日(土)
11月30日(土) [いずれも13:30開場]

場所

京都ノートルダム女子大学 ユニソン会館1F 社会学習センター1
[但し10月12日(土)と11月30日(土)は、キャロライン館1F アセンブリーホール]

テーマおよび講師



死とは何か —受け入れて任す—
菅井 啓之 (心理学部教授)

10/ 5 14:00~16:10
[間に10分の休憩を挟む]



死の哲学XI —超越の図式(2)—
宮永 泉 (人間文化学部教授・カトリック教育センター長)

10/12 14:00~16:10
[間に10分の休憩を挟む]



はじめての『創世記』 —原初の物語とわたしたち—
山口 雅広 (人間文化学部非常勤講師)

10/19 14:00~16:10
[間に10分の休憩を挟む]



戦国武将 高山右近の人生の転機とジレンマ
溝部 脩 名誉司教(カトリック高松司教区)

11/16 14:00~16:10
[間に10分の休憩を挟む]



土の器に納めた宝 —『第二コリント書』4章7節—
Sr.中里 郁子 (人間文化学部専任講師)

11/30 14:00~15:00



モーリス・デュリュフレの《レクイエム》における
グレゴリオ聖歌のパラフレーズ
久野 将健 (人間文化学部准教授)

11/30 15:10~16:10

お問い合わせ: **075-706-3764**

入場無料・申し込みの必要は
ありません

主催: 京都ノートルダム女子大学 カトリック教育センター
後援: 京都新聞社

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町1番地 <http://www.notredame.ac.jp/>

■ JR「京都駅」より16分・阪急「烏丸駅」より12分/地下鉄烏丸線国際会館行「北山駅」下車1番出口より東へ徒歩7分

■ 地下鉄東西線「二条駅」より14分/地下鉄東西線醍醐方面行「烏丸御池駅」下車乗り換え、烏丸線国際会館行「北山駅」下車1番出口より東へ徒歩7分

■ 京阪「出町柳駅」より10分/市バス4号系統乗車「野々神町」下車すぐ または「北園町」下車北へ徒歩5分

※お車での来学はご遠慮ください。